

---

## ● サステナビリティ基本方針

### 1. 基本的な考え方

大成建設グループは、「人がいきいきとする環境を創造する」という「グループ理念」、及びグループ理念を追求するための「自由闊達」、「価値創造」、「伝統進化」という3つの「大成スピリット」のもと、建設業を中核とした事業を通じてサステナビリティ課題の解決を図るというサステナビリティ・トランスフォーメーション（S X）を実現し、人々が豊かで文化的に暮らせるレジリエントな社会づくりに貢献することをサステナビリティの基本方針とする。

なお、サステナビリティ課題の解決にあたっては、それがリスクの減少のみならず、新たな収益機会にもつながることを認識し、積極的・能動的に取り組むこととする。

### 2. 個別方針の制定

必要に応じて、環境や人権、安全衛生など、サステナビリティの個別分野に対する方針を制定する。

### 3. 情報開示

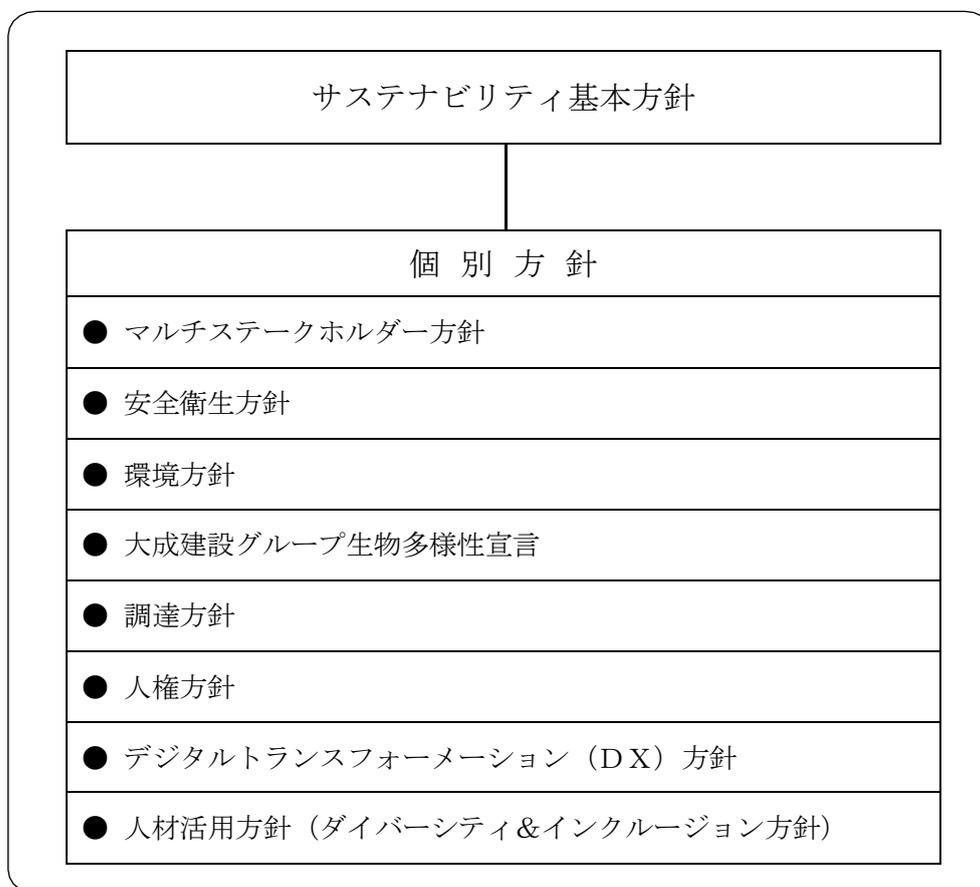
サステナビリティ課題への取り組みや進捗状況については、大成建設と協議の上、ステークホルダーに対して適時適切に開示する。このうち、気候変動に係るリスク及び収益機会が大成建設グループの事業活動や収益等に与える影響については、TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）の枠組みにもとづいて開示する。

## 改正の経緯

2024. 4. 1 制 定

---

サステナビリティ関連方針 体系図



※ガバナンスに関する個別方針を除く